

□ 要請番号 (JL24821A03)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ニカラグア	H113 作業療法士		個別	新規	2年	・ 2022/1 ・ 2022/2 ・ 2022/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

外務省

2) 配属機関名 (日本語)

テソロス・デ・ディオス
NGO

3) 任地 (マナグア県マナグア市) JICA事務所の所在地 (マナグア市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで 約 0.5 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

テソロス・デ・ディオスは、キリストの教えのもと、障害児を支援することを目的に2004年からニカラグアで活動を開始し、2012年に正式に法人格を得た非営利団体である。現在は脳性麻痺・ダウン症・水頭症・自閉症、知的障害、学習障害等、様々な障害のある子どもから青少年に対して、6種類のプログラム(早期療育、技能開発、特別支援、自閉症、移行支援、緩和ケア)を実施している。2018年6月まで2代目シニア海外協力隊(障害児・者支援)が活動していた(7か月間)。配属先の予算は企業からの協賛金等を含め21万米ドル。米国やカナダからの短期ボランティアを不定期に受け入れている。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

同施設は、医療部門と教育部門に分かれ、0-23歳の障害児・者(登録者約130名)を対象に、上記6種類のプログラムをもとに、それぞれの障害に沿った支援を行っている。医療部門においては、3名の理学療法士と乗馬療法担当者でもあるアシスタント3名が、個人又はグループリハビリ、家族へのリハビリ指導、乗馬療法、感覚統合療法、リハビリの計画と評価を行っている。当該職員は、それぞれのニーズに合ったリハビリを実施してきたが、作業療法の資格がないことから、その知識や技術を持ち合わせていない。JICA海外協力隊には、作業療法の観点からの助言、プログラムの立案や助言といった活動が求められている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

1. 配属先で実施されている各種活動に参加し、現状を把握する。
2. 現在実施されているリハビリに対して、作業療法の観点から助言を行う(特に乗馬療法)。
3. スタッフとともに、障害の程度に応じたりハビリ計画の策定を行う。
4. 障害児・者やその家族に対して日常生活・自立支援のためのリハビリを指導する。
5. 配属先が実施するイベントにも参加し、新しいアイデアを提案する。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

教室での基本的な事務用品、遊具、PC、プリンター

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先長:女性、30代、経験9年。
コーディネーター:女性、30代、経験12年
同僚:理学療法士、女性、30代、経験4年。
同僚:特別支援学校教諭、女性、40代、経験14年。

活動対象者:障害児・者131名。
その他:乗馬療法担当3名、特別支援学校教諭6名、理学療法士3名、職員計35名。

5) 活動使用言語	6) 生活使用言語	7) 選考指定言語
スペイン語	スペイン語	英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：（作業療法士）

[性別]：（ ） 備考：

[学歴]：（ ） 備考：

[経験]：（実務経験）3年以上 備考：同僚や家族への指導となるため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（サバナ気候） 気温：（25～35℃位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水道]：（安定）

【特記事項】

乗馬療法の知識や経験があるとなおよい。